

新千里東町地域自治協議会 第7回理事会開催案内

理事会日程：11月16日（日）13：00～15：00

場所：東町会館2階集会室

議案1. 第6回理事会議事録の確認（配布資料）

2. 部会・委員会の活動報告と審議事項

(1) 防災部会

- ・第22回防災部会 報告（配布資料）
- ・防災訓練（16日午前中に開催）実施結果 報告
- ・協議会の豊中市自主防災組織登録に関して各自治会（理事会）の意見集約

(2) キャンドルロード実行委員会 報告（配布資料）

- ・キャンドルロード実行委員会 活動記録
- ・キャンドルロード開催の感想と反省事項

(3) 環境委員会

- ・第5回環境委員会 報告（配布資料）

(4) 近隣センター移転計画対策委員会 報告と協議

- ・11月度近隣センター移転計画対策委員会報告（配布資料）
- ・第1回ワークショップの開催（12月14日（日）13：00～）
- ・近隣センター地権者との協議（12月3日（水）19：00～）

(5) 新春交歓会実行委員会

- ・実行委員会の設置
- ・日程：2015年1月10日（土）11：00～ 東町会館2階集会室及び周辺

3. 自治会・団体間の連絡と相談

4. その他の報告・連絡事項

(1) 共同募金集金のお願い（本理事会ないし11月末までに東町交流室に持参）

5. **第8回理事会日程 12月21日（日）10：00～12：30 東町会館2階集会室** 以上

理事会出席者へのお願い

1. 理事自身をご出席できない場合は、必ず代理者の出席をお願い致します。
2. 理事各位は自治会・諸団体を代表する立場で理事会に出席頂きます。この理事会での議論の内容を貴団体内関係者に周知頂くとともに、次回理事会議案の内、関わりのある案件については、貴団体内で話し合いの上ご出席ください。
3. 理事会は情報公開を基本としております。東町に関係のある人であれば、理事・監事以外のどなたでもオブザーバーとして出席頂くことができます。
4. 理事会等で議論した内容は、奇数月発行の広報紙「ひがしおか」及び協議会専用ホームページ（higashimachi.jimdo.com）に掲載しますので、ご利用ください。

第6回新千里東町地域自治協議会理事会議事録

1. 日時 2014年10月19日(日) 10:00~12:55

2. 場所 新千里東町会館2階

3. 出席者

*役員：小川会長、河野昭・橋本両副会長、清水千・勝久両会計

*理事：総数20名中、出席者17名(上記役員5名を含む)

西田・久乗・倉垣・平石・呉・富田(萱野理事代理)・古橋(以上自治会)、十河・水野・寺村・山地・清水博(以上諸団体) 欠席理事：下野・原・赤井

*監事：桑原 欠席監事：上田

*東町住民オブザーバー：河野希・今井・高上

*事務局：武藤・玉富・山田

*オブザーバー：藤田・石塚(以上豊中市)

4. 議事

4-1 第5回理事会議事録の確認

・特段の意見なく了承された。

4-2 各部会・委員会の活動報告

(1) まちづくり計画策定部会

- ・まちづくり計画策定部会が協議会参加を働きかけていた新設マンション(ジェイグラン千里中央)において、管理組合総会で自治会設立が審議されることになった。
- ・1丁目地区のマンションについては、全体としての協議会参加の目途は立たないことが明白になったので、個人やグループでの参加を呼びかけることも含めて対応していく。
なお、小グループで参加した場合の協賛金受領方法、理事の選任など後日当該マンションの自治会が参加し併存することになった場合も想定し、十分に検討することとなった。
また、小グループで参加する事例が、既存自治会等において脱退の口実とならないよう扱いを慎重に願いたいとの要望があった。

(2) 防災部会

- ・9月に阿倍野防災センターを見学した(参加者25人)。参加者全員が有意義であったとの感想を述べた。
- ・また、11月16日(日)に東丘小学校グラウンドにて協議会2回目の防災訓練を実施する。
訓練内容の1は、前回同様、各自治会からの避難訓練、煙体験、消火器・AEDの取扱い訓練であり、各自治会には、参加人数を把握し、10月末までに報告願うこととした。
訓練内容の2は、防災部会メンバーによる災害対策本部の設営及び避難者受け入れ訓練を行うものである。
- ・当地域自治協議会が豊中市自主防災組織として登録することについてメリット等を説明した後、次回理事会までに、この登録について各自治会内で問題がないか検討頂き報告願うこととした。なお、市危機管理室からは、各自治会が既に登録している自主防災組織と併存することになっても問題ないと説明があった。

(3) 環境委員会

環境委員会は、もみじ橋通りへの休憩場所(ベンチ)の設置について検討している。

また、ジェイグラン南のU字型側溝の安全対策、府営住宅新棟駐車場からの道路と市道との交差点の交通安全対策について市、府、工事業者を現地に呼び具体策を検討した。

なお、市や府に対策を実施願うため要望書を提出することについて理事会の承認を得た。

(4) 近隣センター移転計画対策委員会

近隣センター移転計画について、9月24日に市の説明会が行われた(参加者110人)。対策委員会は、その結果をふまえて、計画変更の要望など市や府への働きかけを行っていく。また、この問題についても、ホームページや新聞ひがしおかで広く情報発信していく。

近隣センター移転計画に対する東町の見解をまとめた要望書を豊中市長宛に提出することについて、理事会の承認を得た。

(5) キャンドルロード実行委員会

キャンドルロード実行委員会は、東町の住民や自治会の交流を目的に、10月25日(土)にキャンドルロードを実施する。その事業計画と予算案について、理事会で承認された。

4-3 自治会・団体間の連絡と相談

- ・公民分館より、ふれあい運動会への協力に対する謝辞、並びに文化祭の案内がなされた。

4-4 その他

- ・もみじ橋通りへの休憩場所(ベンチ)の設置を市に要望してゆくにあたり、各自治会で希望の設置場所について検討願うこととした。
- ・11月15日(土)にセルシー広場で行われるクリスマスツリー点灯式について、千里セルシー商店会などから参加の呼びかけを受けた。今後の商業地区との関係作りのステップとして、協議会がこの催しを後援する予定。
- ・12月6日(土)に第八中学校で「千里ふれあいフェスタ」(主催=八中校区地域教育協議会)が開催される。ポスター掲示など、PRにご協力をお願いしたい。
- ・赤い羽根共同募金への協力をお願いしたい。集まった募金は、次回理事会に持参頂くか或いは11月末までに東町交流室に持参願いたい。

5. 次回定例理事会：11月16日(日)13:00~15:00

以上

第 22 回 新千里東町防災部会 会議録(10 月 26 日)

【日 時】2014 年（平成 26 年）10 月 26 日（日）10 時 15 分～12 時 15 分

【場 所】新千里東町会館

【出席者】河野希(UR)、河野昭(3 の 3)

山地(防犯)、今井(福祉)、古橋・福岡・角(UR)、小野・吉原・岸本(シティハウス)、羽間(桜ヶ丘)、菊池(OPH)、永見(ガーデンヒルズ)、西川・荻野・関(ジオメゾン)、安藤(ローレルコート)、近藤・小寺・西村(グランドメゾン)、千原(3の3)、石丸(女性防火クラブ) 計 22 人
山田・玉富(事務局)、林(コミュニティ政策室)

【決定事項】

- ・ 防災マップと防災マニュアルの作成について効率的に検討していくため、それぞれの小委員会を設置。防災マップは北島副部長、防災マニュアルは河野副部長が小委員会委員長を務める。
- ・ 防災部会を東丘校区全体の自主防災組織として市に登録することについて、各自治会・管理組合で検討し、その結果に基づいて決定することとする。

【案件と概要】

1. 阿倍野防災センターの見学会について(報告)

【参加者の感想(主なもの)】

- ・ 消火器の使い方を知らなかったので、体験できて良かった。
- ・ 震度 7 の揺れが強烈だった。
- ・ 震度 7 の体験では、体を支えるのが精一杯だった。このような揺れが不意にきたら大変だと思う。
- ・ 阪神大震災を経験していても、時がたつと忘れてしまう。日常的に防災を呼びかけていくことが大事である。
- ・ 煙体験は初めてで、良い経験になった。
- ・ 身近な物を代用して、応急手当ができることを学べたのが良かった。
- ・ 体験型の施設で、子ども連れで行くのにも良い所だと思う。
- ・ 東町で発生する可能性の高い災害への対応を、優先的に取り組んでいきたい。
- ・ 自治会の会員にも体験してもらおうなど、積極的に防災活動に参加してもらおうことが課題である。
- ・ 理事と部会員の役割分担や、本部要員が何をするのかなど、これから考えていかなければならない。

2. 防災訓練の実施内容について

- 防災部会員は 9 時に東丘小グラウンドに集合し、準備を行う。9 時 30 分以降、自治会ごとの避難者を受け入れ、受付を行う。
- 各自治会・管理組合内の参加予定人数を 10 月末までにご報告ください。

3. 小委員会の設置と委員長選任、小委員会での話し合い

- 防災マップと防災マニュアルの作成は前年度からの検討課題であり、効率的に検討を進めていくため、それぞれをテーマとした小委員会を設置する。委員長は、防災マップは北島副部長、防災マニュアルは河野副部長が務める。
- 会議の負担を増やさないう、部会の開催時に小委員会に分かれて議論する時間を設ける。
- 来年2月をめどに検討を進める。完全なものをめざすのではなく、他校区の事例を参考に、基本となる部分を作成し、年々肉付けしていくこととする。
- 小委員会に分かれて、今後の作業の進め方について話し合った。

4. 豊中市自主防災組織登録について

- 防災部会を東丘校区全体の自主防災組織として登録することについて、各自治会・管理組合に持ち帰り、検討をお願いします。
- 登録することにより、訓練の充実や市の保険の適用などのメリットがある。登録にあたっては、運営規約など必要書類を整える必要がある。
- 防災部会は校区全体の防災を担うので、個別に自主防災組織の登録をしている自治会・管理組合の防災活動は、これまでどおりで変わらない。

5. その他(連絡事項)

- 12月7日に大阪大学で市北部地域の合同防災訓練が開催される。防災部会としては今回は参加しないが、訓練内容の詳細が分かれば、部会の皆さんにお知らせする。
- 協議会として備える備蓄物資について1月の部会で検討するので、各マンションとの役割分担について、考えておいてください。

【次回の会議】 防災訓練 11月16日(日)9時 東丘小学校グラウンド集合

東町キャンドルロード振り返り

4月、助成金(申請・決定)	7月4日街づくり部会で審議承認 7月20日理事会で案内文配布	実行委員会 4回		役員会 5回
		第1回準備委員会(8/8) 第2回委員会(8/30)	第3回実行委員会(9/20) 第4回実行委員会10/18)	9/25(木)、10/22(水)、10/31(金)
紙コップお絵描き ポスターチラシ準備 マニュアル 場所検討 メイン会場 備品の準備 当日	福祉・民生食事会(7/11) ダデーズキャンプ(7/26) 開催ポスター 配置図 マップ 注意ポスター(開催・消灯) ボランティア募集 作業の手順ほか 道路のみ、公園? 飲食出店 ブース 商店会への根回し 紙コップ テーパーライト ボランティア受付	夏祭り(8/23) 保育所・小学校・中学校・老人クラブ・こども会・自治会 一般・グループ・千里キャンドルロード有志	敬老の集い(9/13) 改訂等5版最終9月11日	運動会(10/5) 消耗品(サインペン・カラーペン等)
行政届書等	道路管理課 警察署 消防署 保健所 公園みどり推進課 コミュニティ政策室	看板 キャンドル配置図・看板図 臨時出店届け 東町公園周囲道路使用 街灯部署へ同行し、依頼 消灯依頼について	道路占用許可申請書 道路占用料減免許可申請書 道路使用許可申請書 露店開設等届書 様式第2号 公園内制限行為承認申し込み書 道路維持課への依頼	届けのみ 街灯の消灯及び点灯業務代行
障害保険	イベント保険(市) ボランティア対象保険(民間)			

2014キャンドルロード開催での感想

準備	協議会	協議会承認事項の確認不足 開催趣旨の説明不足 協議会予算(賛助金)化の遅れ 計画性に欠けた
当日	全体感想	ひとつの目標に向かって交流のなかった人たち協働作業を行った。 地域全体、幅広い年代層の人たちが楽しめた。 当日の準備から片付けに至るまで、改めて東町住民の秩序の良さと団結力を認識した。 各自治会、サークル、諸団体がお互いの状況を知り得たことは今後の地域活動の大きな財産になる 地区によりコップの数の差があり、それにより、地域の中でも温度差があったと思います。 実行委員Tシャツのユニホームで役員と分り、質問されることが多く良かった。
	メイン会場	近隣センターの商店会との交流が深まった感がする。 模擬店の出店者も喜んで貰っていた。 商店会西側、階段ブースでは記念写真の場としても賑わっていた。
	道路	アダプトロードの三つに灯が繋がり、キャッチフレーズが達成されたのが良かった。 各自治会、管理組合や老人クラブ、子ども会などが仲良く協力をしていた。 こぼれび通りは砂や落ち葉の掃除が大変だった。 八中前道路にはブースが無かったのは残念でした。
	ブース	デザインをこらしたディスプレイも加わり良かった。 エルダーさん、地区児童会さんの協力もあり素晴らしいブースが出来上がり、子どもたちも喜んでくれた。 児童会ではハローウィンを絡め、仮装やエルダーのメンバーはお菓子を渡すなどブース界隈で盛り上がった。 桜ヶ丘階段での街灯照明が明るすぎたのは残念でした。
	個別感想	点灯はろうそくの火がすぐ消え、チャッカマンはつきにくかったです。 準備するのが大変でしたが、子どもたちと一緒に楽しめました 火が灯った時、とても感動しました。
	今後について	来年も開催されたら、今年良かったと感じて下さった方が名乗りをあげていただける取り組みが必要と思います。 喜んだ感想の声を聞いたとき、この子が成長しキャンドルロード担当をするまで続けなければと思いました。

キャンドルロード開催での感想

今回の東町キャンドルロードの感想やお気づきになったことなど自由にお聞かせください。

新千里東町地域自治協議会 会長 小川浩一

反省点

- ・イベント当日の賑わいは非常によかったが、協議会予算、助成金を動かす前に全体計画を実行委員会で議論し、理事会の承認を得る手続きが不可欠であるにも関わらず、それらをないがしろにしたまま進めたことがその後の様々な混乱と実行委員会に対する強い不信感・不満を招いたという残念な結果も一方にあった。
- ・まずは開催主旨を明確にし、実行委員として参加頂く方たちにその主旨を明確にわかりやすく説明し理解頂く事が重要なことであった。その上で各自治会、サークル、諸団体に参加を呼び掛けておれば、「強制」とか「ノルマ」というような誤解や不信、無用な反発を受けることはなかったと考えられる。
- ・東町の協議会としては初めてのイベントではあったが、発議した以上早目に全体計画を立ち上げ、全体予算等のプランニングを協議会に提示する事は義務であり、また、初めてであればこそ、未知の人たちに対し果たさなければならない責任があった。早目に対応していれば様々なエクストライベント(フォトコンテスト等)も盛り込めたと思うと極めて残念と言わざるを得ない。(街角広場への展示、ひがしおかへの掲載、文化祭での展示は交渉済み)
- ・協議会での承認をもっと早く得ていれば、購入備品ももっと早い段階で購入できた=全体予算も把握できた、と同時に実行委員の意見を反映したより良い備品を購入できたと思われる。無計画ですべてが後手後手の手配となったため一部の人たちに過度の負担がかかった。

よかった点

- ・今まで交流のなかった人たちが、ひとつの目標に向かって協働作業を行った。
- ・地域全体、幅広い年代層の人たちが楽しめた。
- ・当初1万個を予定したキャンドルが、参加者の要望で2倍近くまで増えたことは、東町の新たなイベントを楽しみにしていた人がたくさんあったことの証左と言える。
- ・当日の準備から片付けに至るまで、非常に手際がよく、改めて東町住民の秩序の良さと団結力を認識した。
- ・各自治会、サークル、諸団体がお互いの人と形を知った事は、今後の地域活動の大きな財産になるのではないかと。
- ・結果、より強い、優しい町になっていく事に希望を繋げる事が出来た。
- ・他地域(西町・豊寿荘)との繋がりを持てたのは素晴らしいこと。

新千里東町地域自治協議会 会長 小川浩一

平成 26 年度環境委員会（第 5 回定例会）議事録

開催日時：平成 26 年 11 月 4 日（火）19：00～21：00

場所：東町会館 1F 集会室

参加者：和田園子、太田博一、上田稔、小川浩一、石丸誠子、福岡鈴子、久乗六甲、田邊洋子、尾崎恵子、ジェイグランから伏原氏、武藤正治（記） 計 11 名

欠席者：河野昭一、福岡正輝、今井琢磨、和田 彪、山代将雄 5 名（敬称略）

議事

1. 副委員長の選出

今回も候補者は挙がらず、和田委員長の欠席など代行を必要とするときは、その都度対応するという事となった。

2. 新千里東町府営住宅新棟駐車場（ジェイグラン側）から市道に出る T 字路の交通安全対策についての報告

- ・協議会（環境委員会）から豊中市道路維持課、公園みどり推進課へ公文書を提出した。
- ・即、剪定除草が実施されたとの報告
- ・別途、タイムズの看板も撤去された。

3. こぼれび通り（千里阪急ホテル東北角）三叉路の雨天時の溢水対策工事が終了したとの報告。

- ・事前に工事開始について連絡があるということであったが、終了後に市から報告があった。
- ・報告が事後となったのはどういう経緯でそうなったのか、市内の連絡不足或いは業者からの報告がなされなかったなど、原因を確認する必要があるのではとの意見があった。
- ・工事完了後いまだ大雨が降らないので工事後の効果は不明。

4. 長谷池の藻の除去清掃作業について

- ・2月の7日（土）、14日（土）の日程で公園みどり推進課と調整中
- ・当日、長谷池の歴史や役割などを説明するなど検討企画する。（太田氏作成）
- ・清掃用具の整備補充を市へ依頼する。
- ・参加者にも清掃時の服装や長靴など負担にならない程度に事前喚起をする。
- ・ゴム手袋、温かいお茶も準備

5. もみじ橋通りの水飲み場、休憩椅子の設置について

<各自治会での意見集約>

- ・桜ヶ丘自治会
 - ①現在の掲示板横の椅子の箇所を整備する（屋根の設置、足元の下草を綺麗にする）
 - ②赤ポスト周辺、八中角に椅子
 - ③3角スペースについては蚊が多く、要望はなかった。
- ・OPH自治会
 - ①3角スペースの整備
 - ②現在椅子のある場所の整備
- ・シティハウス自治会
 - ①3角スペースを除草整備し、掲示板も移設する。
- ・3-3自治会
 - これから会合が開かれるときに意見収集する。

他に意見として

◎もみじ橋通りはこぼれび通りに比べてベンチが少ないので、他にもあったらいい場所を市に申請してみてもどうか？

◎人が集まりやすい環境が必要（水飲み場など）

◎現在の椅子のある場所は見晴らしも良く、衆目もあり防犯上も良いとのではとの声があった。

◎参考となる写真があると検討しやすい

などが出されたが、結論には至らなかった。

6. ジェイグラン脇危険側溝対策について

- ・10月15日、大阪府（住宅整備部、施設保全課）豊中市（道路管理課）と現場で立会い協議した。
- ・縁石設置と併せてフェンス設置案を提案したが費用や外観も損なわれることから難色となった。
*その後、施工業者である長谷工がフェンス設置に前向きになってきた。
ただし、設置費用は施工業者の長谷工、今後の維持管理費用はJR、もしくはジェイグラン管理組合の負担となる見込み。
- ・車道と危険側溝の境界線にオレンジ色の反射板を設置する。（大阪府）
- ・新設車道から既存市道出口に「止まれ」の表示（大阪府）→11/4 作業済み
- *マンションの新築第2期工事についても対策が必要との指摘あり

7. その他

①もみじ橋通りの落ち葉清掃を適時実施するときには清掃用具が必要である。

- ・グラウンド内にある清掃道具入れ倉庫から借用することが可能か？
- ・公園内の清掃（グラウンドの整備や花壇の手入れ）の用具倉庫であるから利用可能と思われる。
- ・周囲に環境委員と理解してもらうため腕章かタスキなどがあると作業しやすい（アドプト倉庫にあるのでそれを活用しては）

②「緑の保全の会」について

- ・構成メンバーとして泉さん、福岡さん、太田さんの3名となった。
- ・自然観察や学習できる雰囲気のもとグループを構築していく。
- ・剪定や伐採などについては竹の会の指導も配慮して行う。
- ・既存の竹の会とは異なり、趣旨に沿った活動を行い地域との軋轢がないよう図っていく。

③アダプト清掃担当の交代について

- ・これまでのコミュニティルーム運営委員会から地域自治協議会傘下の環境委員会での管掌業務として、担当委員をアダプト参加の中から人選を諮ったが、捗っていない。
- ・については自治会の輪番当番として9月はシティハウス自治会、10月は桜ヶ丘自治会で担って貰った。その体験感想として
 - i. 作業内容から2名は必要では
 - ii. *報告書類はメールより、FAXの方がやり易いのでは
 - iii. 交流室に協力して貰うことが必要では
 - iv. 初参加では難しいのでは？

前月に現場を見て貰う必要があるのではとの意見が聞かれた。

④1丁目(ライフサイエンスセンタービルの南北の歩道)での不法駐輪があまりにもひどく、歩行者が迷惑している。との意見もあり、その対策を諮る。

次回は12月2日(火) 19:00～ 会館1F集会場にて

以上

11 月度近隣センター移転計画対策委員会議事録

日時：2014年11月5日（水）19:10～21:00 場所：東町会館1階集会室

出席者：小川委員長、水野副委員長（PTA）、河村（GM）、高野（福祉）、清水博（老連）、石丸（分館）、志方三代子（3-3 河野氏代理）、山田（事務局）

アドバイザー：太田（街角代表）

欠席者：呉（GM）、福岡（UR）、河野（3-3）、西田（街角代表）、武藤（事務局）

議事

1. 豊中市長及び環境関係課あて要望書の提出並びに関連事項について（報告）

- ・ 要望書、及び、要望の背景などを示す次の資料を添えて去る10月27日豊中市庁舎に出向き、コミュニティ政策室に提出した旨、報告があった。
 - * 住民説明会会議記録、新地区会館試案(図)、近隣センターの空地の利用状況(写真)、街角広場スタッフアンケートのまとめ、グランドメゾン・アソカ幼稚園等に対するアンケート調査結果
- ・ 市への要望書の取扱いについて、市が誠実に対応すると信じ、当面、その動きを見て行くこととした。
- ・ 建替え計画周辺の駐車場設置現況及び計画について資料に基づき説明があった。
- ・ 千里ニュータウン再生推進課の考え方や説明には、3つの矛盾がある。今後、これらの矛盾を指摘し、建替え計画を再検討するよう申し入れることとした。
 - * 車の所有者が減るとの見通しを示しながら、交通の円滑化を考慮しコの字型の通り抜け道路を考えていること
 - * 交通の円滑化を考慮しコの字型の通り抜け道路を考えながら、通過交通は増えないとの見解を示していること
 - * 東町において歩車分離型道路を継続することは、他の町と不公平であるから緩和するという考え方は、低い条件に揃えるという考え方で、時代に逆行すること
- ・ 青葉の土曜日の朝の車列がグランドメゾン前まで延びている。建替え計画における道路計画の判断材料となるので、現状を写真で把握しておくこととした。
- ・ ジェイグラン南道路が通り抜け型となると、この道路が北側府道の3丁目交差点左折車の抜け道となり通過車両が増加し、交通安全上重要な問題となると考えられる。問題の存在を明確にするため同交差点の左折車の量を把握することとした。
- ・ 今回、近隣センターをキャンドルロードのメイン会場としたことは近隣センター周辺スペースがいかに大事な場所かを示す好材料となったと考える。現在の近隣センターの良い点をネットに投稿するなど内外にアピールしてゆくことを考えることとした。

2. ジェイグラン問題に関する道路管理課のスタンス、考え方について

- ・ 道路管理課は、当該場所のU字側溝に危険性を感じながら、大阪府と開発業者だけで建設工事が進められ、手の出しようがなく、後日市に移管されたときのこの道路の管理に問題意識を持っていたようである。大阪府や開発業者に働き掛けを強めるなど、当方要望に即応している点からみて、今後の関係に期待を持てると思われる。

3. 新地区会館プランに関するワークショップ（WS）の実施について

- ・東町の全戸に呼びかけ、第1回住民参加型WS（こういうものが欲しい）を開催する。
- ・候補日程：12月14日（日）13：00～16：00（前1時間は勉強会的な内容とする）
- ・進め方：11月16日（日）理事会の承認を取り付け、告知（チラシ・HP）する。
- ・他の町の成功事例を見学し、WSの場で紹介する。

4. 地権者との協議について

- ・地権者が現在どのような考え方、プランを持っているのか知る必要があると同時に、協議会側が移転建て替えに協力する姿勢を持っていることを示す必要がある。
- ・次回（12月3日）近隣センター計画対策委員会をその場とすることとし、地権者（借人も可）全員に参加を呼びかけることとした。

5. その他

- ・郵便局は、建て替え後に残ってほしい施設であるが、現局長がどのような考え方なのか知る必要がある。次回までにヒヤリングすることとした。

6. 次回委員会 12月3日（水） 19:10～ 東町会館1階集会室

以上

新地区会館試案 (導入が望ましい施設を除く床面積 557.3 m²)

2014. 10. 1

